

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 甲府市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|------------|-----------------------------|--|--|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 母子健康手帳交付時や集団健診時にポスター掲示 | |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | 個別相談時、必要に応じて禁煙指導と専門機関の紹介 まちなか健やかサロン、母子健康手帳交付時に実施 | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | 集団健診及び個別医療機関健診で実施 肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップ事業の実施、及び、陽性者にはその後の受診状況の確認を実施 市民からの個別の相談に応じて周知と活用を図る 第2次健やかいきいき甲府プランに基づいた事業の実施 第2次甲府市食育推進計画に基づいて事業を実施 |
| | | ○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 ○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | | ○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | |
| | | ○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | 健康増進事業等の実施 食育の推進・食生活改善の促進 | |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | がん検診個別勧奨通知の実施。広報・ホームページ・チラシ等を利用して周知 システムにて検診台帳を整備している 40歳以上を対象にがん検診個別勧奨通知の郵送及び乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン未利用者への受診勧奨 休日の検診や、託児付きの検診を実施 精検依頼票を用いた個別受診指導 精密検査実施医療機関や検診実施医療機関との連携をとった精密検査受診者の把握 精検結果不明者へ電話と郵便による連絡及び受診勧奨 | |
| | | ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | | |
| | がん検診の学習活動 | ○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 |
| | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | |
| | | ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| | がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | | ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 |
| 地域医療体制構築 | | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | がん検診手帳及び市民からの個別の相談に応じて普及・啓発を図る 相談室等で必要とされる方への配布 | |
| | | ○ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | 市民課を通じて協力 | |
| | | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | | ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | がん研究の推進 | ○ がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 甲斐市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|------------|-----------------------------|--|---|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・甲斐市第2次健康増進計画及び食育推進計画の推進 ・総合健診結果説明会にて知識の普及啓発、保健指導 ・健康教室の実施 ・総合健診、人間ドックにて肝炎ウイルス検査を同時実施 ・食生活改善推進委員会との協働 |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | △ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | △ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | | × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・全戸配布の健診希望調査にて、がん検診の周知 ・広報によるPR ・成人式にて健診の必要性を伝えるパンフレット配布 ・総合健診、人間ドックにて特定健診・がん検診・肝炎ウイルス検査を同時実施 ・40歳以上のがん検診無料化 ・総合健診での託児 ・健診未受診者への受診勧奨 ・精検者の未受診者の把握や受診勧奨 |
| | がん検診の学習活動 | △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| | | ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| | | ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | |
| | | ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | 地域医療体制構築 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | △ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | | △ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | × 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | がん研究の推進 | △ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | ○ がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 中央市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|------------|------------------|--|---|---------------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 母子手帳交付時・母親学級・乳幼児健診時にパンフレットを配布、乳幼児の保護者を対象に禁煙教室を実施し、喫煙の健康への影響等の普及啓発 | |
| | 防煙教育の推進 | ○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | × 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | | がん予防の普及啓発を推進 |
| | | ○ | | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 |
| | | × | | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | | 肝炎ウイルス検査の実施 |
| | | ○ | | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー |
| | | × | | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 |
| | | × | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 広報やホームページにて普及啓発 |
| | | × | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | × | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | × | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| × | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| ○ | | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| がん医療の充実 | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 相談支援・情報提供 | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | |
| | ○ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| 地域がん登録がん研究 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | △ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | × | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | | ○ | がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 昭和町 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|----------------|-----------------------------|--|---|---|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | ・健診、結果報告会、母子手帳交付時での喫煙についての普及啓発や禁煙外来の周知 ・思春期教室中での防煙教育 | |
| | 防煙教育の推進 | ○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | ○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | ・地域組織やイベントでのがん予防の普及啓発 |
| | | △ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | △ | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | × | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | | × | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| 健康増進の推進 | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | ・健康増進事業計画に沿った事業展開 ・生活習慣病予防、改善の健康教室 | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | ・検診案内の個別通知、愛育会と連携した取り組み(子宮頸がん、乳がん) |
| | | × | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | × | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | ・がん無料クーポン券の交付及び未受診者へのリコール ・健診報告会での保健指導 |
| | | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | ・要精密検査者の把握と未受診者への電話個別連絡 |
| | | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| × | | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | |
| △ | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | ・胃がん検診、乳がん検診の実施体制を検討中 | |
| | △ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | △ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | △ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | 地域医療体制構築 | △ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | △ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | ・依頼があれば内容に応じて随時協力していく |
| | | △ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | がん研究の推進 | △ | がん研究への協力 | ・依頼があれば内容に応じて随時協力していく |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 南アルプス市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|--|-----------------------------|--|---|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | ・市民組織を通じて研修会等での各種がんに関する情報提供及び検診の啓蒙・啓発 ・肺がん検診結果返却時の禁煙周知 ・禁煙支援プログラムは使用しないが、禁煙希望者に対して必要に応じた支援 ・40～60歳(5歳間隔)での肝炎検診未実施者への受診勧奨 |
| | 防煙教育の推進 | ○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | × 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | ○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | 健康増進の推進 | △ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | ・総合健診申し込み後の申し込みに関する確認作業(電話等)及び、がん検診をPRし検診を勧奨 ・無料クーポン券対象の未受診者への受診勧奨 ・精密検査未受診者への受診確認及び勧奨 ・大腸がん無料検診のご案内時に他の検診の受診勧奨 ・総合健診を休日も実施 ・結果説明会または訪問時に保健師による個人面談で受診勧奨 |
| | がん検診の学習活動 | ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | | |
| ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | | |
| がん医療の充実 | ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| 相談支援・情報提供 | △ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| | ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| 地域がん登録がん研究 | ○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | ・パンフレットを窓口に設置 | |
| | ○ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | ・データを活用した各種がん検診の精度管理の向上 |
| | | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| がん研究の推進 | ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | ○ がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 韮崎市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|-----------------------------|-----------------------------|--|---|-----------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 健康教室参加者、肺がん健診(喀痰)受診者の喫煙者に対し禁煙指導の実施 | |
| | 防煙教育の推進 | × 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | ○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | 出前塾、集団健康教育において、がんについての知識の普及 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | | |
| | | × 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | 総合健診において、40～60歳の5歳刻みの方で未受診の方に受診勧奨の実施 陽性者フォローアップ事業の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | | |
| | | × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | | |
| | | × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | 健康アップ教室、にらさきいきいきウォーキング、水中教室支援の実施 食生活改善推進員との連携した指導の実施 | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 広報、健康カレンダー、街頭啓発、懸垂幕、HPを活用、乳幼児健診時、親への普及啓発の実施 | |
| | | △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | | |
| | がん検診の学習活動 | × 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | | |
| | | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | | 未受診者への勧奨通知 |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | | 広報、健康カレンダー、HPを活用した受診内容説明の実施 |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | | 要精密検査率及び精密検査受診率の把握 |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | | 精密検査未受診者への受診勧奨の実施 |
| | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | |
| | | ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | | | |
| ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| | 地域医療体制構築 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | 窓口でのパンフレット等の設置 | |
| | | △ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | | ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | がん研究の推進 | ○ がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【北杜市】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|--------------------------|----------------------------------|---|---|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | ●第2次北杜市健康増進計画「気づき 築く 健康ほくと～みんなで支える健康づくり～」を平成24年度から5年間実施 ○総合健診の中でがん検診実施(肝・胃・大腸・肺・乳・前立腺) ○子宮がん検診(施設・車)事業 ○国保人間ドック事業 ○健康教室、健康相談での普及啓発 ○肝炎ウイルス検査陽性者重症化防止事業 ○肝友会(患者会)との連携を図り講演会、学習会の実施 ○健康づくり推進協議会の開催 ○地域組織との協働(保健福祉推進員・食生活改善推進員・愛育会)による普及啓発 ○広報、回覧、HP等の媒体を利用したPR活動 ○消防団、区長会等地域での会合を利用したPR活動 |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | × 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | ○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | | ○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | ○総合健診の中でがん検診実施(肝・胃・大腸・肺・乳・前立腺) ○子宮がん検診(施設・車)事業 ○国保人間ドック事業 ○検診未受診者への受診勧奨(はがき・電話) ○結果報告会での受診指導とその後の受診状況の確認 ○要精検者で精検未受診者に受診勧奨 ○がん検診推進事業 ○総合健診時の託児 ○総合健診時に送迎バス運行 |
| | がん検診の学習活動 | △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| | | ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| | | ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | |
| | | ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | |
| ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | | |
| ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | | |
| がん医療の充実 | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| | × 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 相談支援・情報提供 | ○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | ○がん拠点病院、患者サポート等のパンフレットを窓口に設置 | |
| | × 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| 地域がん登録がん研究 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | ○市民課で対応 | |
| | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | △ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | × がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 笛吹市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|------------|-----------------------------|------------------------------|--|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・禁煙教室 ・肝炎ウイルス検査の実施 ・肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー ・市町村健康増進計画の推進 ・健康増進事業等の実施 ・食育の推進・食生活改善の促進 | |
| | 防煙教育の推進 | × 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | × | | がん予防の普及啓発を推進 |
| | | ○ | | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 |
| | | × | | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | | 肝炎ウイルス検査の実施 |
| | | ○ | | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー |
| | | × | | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 |
| | | × | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 |
| 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種がん検診(集団健診・個別検診・国保人間ドック) ・集団健診結果説明会 ・がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進とコールリコール受診勧奨 ・要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | がん検診の学習活動 | × | | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 |
| | | ○ | | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 |
| | | ○ | | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 |
| | | ○ | | 検診受診の利便性向上に向けた取組 |
| | | ○ | | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 |
| | | ○ | | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) |
| | | △ | | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 |
| | | △ | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 |
| ○ | | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | × | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | 地域医療体制構築 | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | △ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | がん研究の推進 | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | ○ | がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 山梨市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容(※2) | |
|----------------|-----------------------------|------------------------------|---|---------------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 母子手帳交付・両親学級・妊産婦訪問・乳幼児健診等で保健指導 小中学校出前講座時の情報提供 施設管理を行っている他課との連携 小中学校出前講座時の情報提供 成人病健診時対象者に実施 結果説明会や地区担当保健師が保健指導 必要時栄養士と連携してレシピの開発と活用推進 市健康増進計画に基づき推進 食生活改善推進委員の減塩活動の推進 食育推進会議との連携と活動の推進 広報で周知・健康カレンダー全戸配布での啓発 検診機関との定期的話し合いの継続 乳がん・子宮がん精密検査者へ地区担当保健師から受診指導を継続 検診機関との定期的話し合いの継続 地域ケア会議の開催 多職種連携会議の開催 | |
| | 防煙教育の推進 | ○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | ○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | | がん予防の普及啓発を推進 |
| | | △ | | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 |
| | | ○ | | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | | 肝炎ウイルス検査の実施 |
| | | ○ | | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー |
| | | × | | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 |
| | | △ | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | |
| | | ○ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | ○ | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| | | ○ | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| | | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| | ○ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | 地域ケア会議の開催 | |
| | 地域医療体制構築 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | | ○ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | △ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | がん研究の推進 | △ | がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 甲州市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|------------|-----------------------------|--------------------------------|--|---|
| がんの予防 | ○ | たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 小中学校や職域との連携による出前授業の実施 | |
| | ○ | 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | ○ | 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | 禁煙外来への照会。全戸配布をする「平成27年度健康カレンダー」にたばこの特集を載せる。 |
| | ○ | 受動喫煙対策の啓発と市町村施設受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | 地区組織との連携による受診勧奨と健康教育の推進 中1～高1の女子に助成 |
| | | △ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | 集団検診、人間ドック健診で実施。保健所での実施の周知 個別面接により結果を返却 |
| | | ○ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | × | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | | ○ | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | 健康増進の推進 | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | 個人相談時、栄養士対応 |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ | 健康増進事業等の実施 | 中間評価の結果を受け、更なる推進 |
| 食育・食生活改善促進 | ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | 中間評価の結果により後期計画策定どおり実施 食育推進計画にそって、食育推進会議において各プロジェクトにより推進 | |
| がんの早期発見 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 保健環境委員会との協働で行う健康診断希望調査の実施。 コールリコールの実施 | |
| | △ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | | |
| | ○ | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | 6年生へ「病気の予防」のなかで、成人病対策の1つとして、がんの授業を実施。 中学生は、生活習慣病予防として事業を実施 健康診断希望調査での整備 乳・子宮・大腸の各がん検診未受診者への受診勧奨 コール・リコールの実施 受診機会の拡大への検討 面接にて、結果の返却。精検実施医療機関受診方法など丁寧に説明し受診を促す | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 |
| | | ○ | | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 |
| | | ○ | | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 |
| | | ○ | | 検診受診の利便性向上に向けた取組 |
| | | ○ | | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | 精検未受診者への個別受診勧奨を実施(電話) |
| | | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| | | ○ | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| がん医療の充実 | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | 精度管理の向上。有効性の確立していない検診は、検討の後導入を見送っている。 県がん対策推進計画に基づく甲州市がん対策推進計画を作成し、今後の課題等を明らかにしていく。 | |
| | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | |
| 相談支援・情報提供 | ○ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | がん検診推進事業対象者へ通知 | |
| | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| 地域がん登録がん研究 | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | ○ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | ○ | がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【市川三郷町】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|----------------|-----------------------------|--|---|---------------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | ・いきいきはつらつ貯筋教室 ・ヘルスアップ教室 ・禁煙教室 ・地域健康づくりリーダー講習会 ・各地区組織活動における予防啓発(食生活改善推進員、愛育会、健康と福祉の町づくり推進会議等) ・健康増進計画の推進等 | |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | × | | がん予防の普及啓発を推進 |
| | | ○ | | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | × | | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 |
| | | ○ | | 肝炎ウイルス検査の実施 |
| | | ○ | | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー |
| | 健康増進の推進 | × | | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 |
| | | ○ | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 |
| 健康増進の推進 | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | |
| | | ○ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | × | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| ○ | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| ○ | | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | 多職種との連携を図り支援する |
| | 地域医療体制構築 | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | 個別支援、集団支援による普及啓発 |
| | | ○ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | がん登録がん研究への協力 |
| | | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | ○ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | がん研究の推進 | × | がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 富士川町 】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|------------|-----------------------------|--|--|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ | たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | ・肝がん検診の2次検診として、ハイリスク(200人)に対し、「フィブrosキャン検査」を実施。 ・町内の小中学校と協力し、「生活習慣病」及び「タバコ対策事業」を実施。 |
| | 防煙教育の推進 | △ | 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | △ | 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ | 受動喫煙対策の啓発と市町村施設受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | △ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | △ | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | ○ | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | 健康増進の推進 | ○ | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| 健康増進の推進 | ○ | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ | 健康増進事業等の実施 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | ・がん検診精検者には個別面接で返却し、受診勧奨を実施。 ・がん検診精検未受診者には、健診実施年度内に2回受診勧奨通知を発送。 ・子宮がん検診で、26・31・36歳(年度末年齢)を対象に、HPV検査併用検診(無料)を実施。 ・胃がん予防の一つとして、ピロリ菌感染及び除去の知識の普及のため、町総合健診云物で、布呈台に「ピロリ菌検出検査」を実施。(町の費用助成なし、云物提供、知識の普及のみ、胃部レントゲン検診との併用を勧める。) |
| | | ○ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | △ | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | △ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| ○ | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| ○ | | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| がん医療の充実 | △ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | △ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| 相談支援・情報提供 | △ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | |
| 地域がん登録がん研究 | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | がん研究の推進 | △ | がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 早川町 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|--|-----------------------------|--|---|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 「肝臓病教室」:年1回 専門医による講義 他 年1～2回 肝疾患既往者の情報交換 等 特定健診と同時にファイブロスキャン検査を実施 |
| | 防煙教育の推進 | × 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | △ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | ○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | ○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | | △ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 特定健診と同時実施 |
| | | △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | × 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | | |
| ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | | |
| ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | 地域医療体制構築 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | △ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | | ○ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | がん研究の推進 | ○ がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 身延町 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|--|----------------------------------|--|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 「健康増進計画(H25～34)」にもとづく、喫煙対策の取り組み ・喫煙者に対する健診結果説明会における個別禁煙指導の実施 ・妊娠届出時に妊婦アンケートによる喫煙状況の把握と禁煙指導の実施 ・特定保健指導及び健診結果説明会対象の喫煙者に対して、禁煙指導やニコチン依存度チェックをして、希望者には禁煙外来一部助成事業の実施 「食育増進計画(H26～35)」にもとづく、食育推進への取り組み ・関係機関や食生活改善推進員による食生活の改善 ・管理栄養士採用により、生涯を通じた食育推進の充実をはかる |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | ○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | △ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | △ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | △ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | 健康増進の推進 | △ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | がん検診の受診率向上のための普及啓発 ・全戸に健診パンフレットの郵送 ・がん検診の受診勧奨ポスターの作成、公共機関への配布 ・保健推進員会での学習会、受診勧奨の実施 精密検査未受診者への受診勧奨の促進 ・電話連絡、通知による受診勧奨の実施 |
| | がん検診の学習活動 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | | △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | | |
| ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | | |
| がん医療の充実 | ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| | ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| 相談支援・情報提供 | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| | △ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 地域がん登録がん研究 | △ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | |
| | ○ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| 地域がん登録がん研究 | ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | ○ がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 南部町 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|----------------|-----------------------------|--|---|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | ・広報誌での積極的な啓発 ・福祉健康まつり、町民体育祭での積極的な啓発 ・たばこの害に関する視覚的な普及啓発として、「1年分のタールサンプル」を各種イベントで展示 | |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | △ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | | がん予防の普及啓発を推進 |
| | | △ | | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 |
| | | △ | | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | | 肝炎ウイルス検査の実施 |
| | | ○ | | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー |
| | | × | | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 |
| | | △ | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 |
| 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | ・特定健診と同時実施 ・土曜日、日曜日の検診実施 ・人間ドック助成(35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、62歳、65歳) ・精密検査未受診者に対する個別受診勧奨の実施 |
| | | △ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | △ | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| ○ | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| ○ | | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| | ○ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | ・関係者による、在宅医療連携協議会を開催し、課題を検討 | |
| | 地域医療体制構築 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | ・窓口等にて、チラシでの啓発 | |
| | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | ・県からの要請により他部局と協議のうえ、協力 | |
| | | △ | | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 |
| | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | △ | がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 都留市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|----------------|----------|--|--|
| がんの予防 | ○ | たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校生の体験学習や妊婦相談やパパさんクラス等で禁煙指導を実施。 ・小中学校の養護教諭と連携し実施。 ・本庁・病院・保健福祉センター内は禁煙。その他公共の施設等は禁煙・分煙を実施。 ・広報等や出前健康講座等で検診の重要性について普及啓発を行う。 ・健診の結果説明会等で肝疾患についての情報提供の実施。 ・特定健診時に同時実施。 ・結果通知や電話等で個別フォローをしていく。 ・健診機関と協力し、健診実施に向けた計画の作成。 ・広報やCATV等を活用した周知の実施。 ・H27年度は見直し年度 ・特定健診に合わせて実施 ・食生活推進員と連携し、減塩運動やメタボ予防について啓発活動をしている。 ・検診前、健康講座を開催、また広報等やCATVでがんについての市の状況等を掲載。 ・市内の金融機関、スーパー等にごがん検診のポスターの掲示、パンフレット設置 ・都留文学部と連携し、がんについての啓発活動を実施。 ・システムによる住民の受診状況の把握に努める。 ・がん無料クーポン券対象者への個人通知と未受診者通知の実施。 ・特定健診との同日実施。土日の受診も可能としている。 ・子宮がん検診と乳がん検診は、施設だけでなく、バス検診を導入する。 ・健診実施機関と連携し、精検未受診者の把握や受診結果の把握に努める。 ・大腸がんにおいて精検未受診者に対し、電話や通知にて受診勧奨の実施。 ・がん検診指針に基づいた検診実施。 |
| | ○ | 防煙教育の推進 | |
| | △ | 禁煙希望者支援 | |
| | ○ | 受動喫煙防止対策 | |
| | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | |
| | ○ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | ○ | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | ○ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | × | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| がんの早期発見 | ○ | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | ○ | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | ○ | 健康増進の推進 | |
| | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | |
| | ○ | 生活習慣病の発症予防 | |
| | ○ | 健康増進事業等の実施 | |
| | ○ | 食育・食生活改善促進 | |
| | ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | |
| | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | |
| | ○ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| がん検診の学習活動 | ○ | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| | ○ | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | |
| | △ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | |
| | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | ○ | がん研究への協力 | |
| がん医療の充実 | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録・がん研究 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| ○ | がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 大月市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|---------------------|-----------------------------|--|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | ○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | △ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | | △ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | がん検診受診率の向上を図る。 精検受診率の向上を図る。 精検者への事後フォローの徹底を図る。 |
| | がん検診の学習活動 | △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | △ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| | | ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | 地域医療体制構築 | △ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ○ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 |
| がん研究の推進 | | ○ がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 上野原市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|--|-----------------------------|--|---|---|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 検診受診者や母子手帳交付時の喫煙者に対したばこの害を説明 特定検診の中で同時実施 健診結果返却時に陽性者に対し電話で受診勧奨を実施 | |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | △ | | がん予防の普及啓発を推進 |
| | | △ | | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 |
| | | △ | | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | | 肝炎ウイルス検査の実施 |
| | | ○ | | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー |
| | | × | | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 |
| | | △ | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | 広報等を活用し啓発 集団検診前に年数回受診勧奨を実施 子宮がん・乳がん・大腸がん検診を実施 検診の日程、曜日、内容を検討し受診しやすい体制を検討 健診結果返却時に受診勧奨通知を同封 未受診者に対し通知や電話で受診勧奨 |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | | |
| | | ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | | |
| | がん検診の学習活動 | △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | | |
| | | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | | |
| | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | | |
| ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | | | |
| ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | | | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | | |
| | △ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | | |
| | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | | |
| がん医療の充実 | △ 地域医療体制構築 | △ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| | 相談支援・情報提供 | ○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | |
| 地域がん登録がん研究 | | ○ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | | △ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | △ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | | |
| がん研究の推進 | × | がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 小菅村 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|----------------|--|--|-----------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 喫煙所へのポスター掲示 |
| | 防煙教育の推進 | × 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | 希望者がいれば実施 |
| | 受動喫煙防止対策 | △ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | × がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | × 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | 住民健診と同時実施 |
| | | △ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | 対象者がいれば実施 |
| | | △ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | 健康増進の推進 | △ 市町村健康増進計画の推進 | 対象者がいれば実施 |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | 計画見直し後実施する予定 |
| 食育・食生活改善促進 | △ 食育の推進・食生活改善の促進 | 訪問にて成人に向けた生活習慣病予防個別アプローチ実施 食改推と協力して実施したい | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 訪問にて個別アプローチ実施 |
| | がん検診の学習活動 | × 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | × 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | × 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | △ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | 通知にて実施予定 |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | 国の指針通りに実施中 |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | 土日に特定健診と同時に行うなど工夫をしている |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | 訪問にて実施中 |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | 健診機関に精検受診者の結果の郵送を依頼している |
| | | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | 未受診者へ個別アプローチ実施 |
| | | × がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | × 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| | ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| | × 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | 講演会などのパンフレットを配布していきたい |
| | 地域医療体制構築 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | 関係職種で定期的な連絡会を開いて情報共有を実施している |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | × がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | △ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| 地域がん登録がん研究 | × 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | × 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | × 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | × がん研究の推進 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 丹波山村 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|----------------|--|--|---|
| がんの予防 | ○ | たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 防災無線で周知(「たばこ健康について考えよう」週間)、ポスター掲示、母子手帳配布時実施 村施設の分煙・禁煙対策 広報記載、検診の周知(チラシを全戸配布)、健康教育の実施・充実 特定健診時に、希望者に実施 検診機関と相談しながら進めていく 現在、第5次計画。平成27年度に「第6次健康増進計画」策定 食生活改善推進委員会を中心に実施 |
| | × | 防煙教育の推進 | |
| | × | 禁煙希望者支援 | |
| | △ | 受動喫煙防止対策 | |
| | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | |
| | ○ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | × | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | ○ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | △ | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| △ | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | |
| ○ | 市町村健康増進計画の推進 | | |
| ○ | 健康増進事業等の実施 | | |
| ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 各種がん検診の周知(チラシを全戸配布) がん検診無料クーポン対象者への個人通知と未受診者へ通知送付実施 対象者への送付・勧奨の実施 特定健診と同日実施 精検未受診者に対し、訪問にて受診勧奨実施 県の依頼に応じていく |
| | × | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | × | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | |
| △ | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| △ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | |
| ○ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| がん医療の充実 | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | △ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | △ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | 窓口にパンフレット設置 |
| | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録 がん研究 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | 依頼に応じていく 依頼に応じていく |
| | △ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | × | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | △ | がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 富士吉田市 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|------------|----------------|--|--|
| がんの予防 | ○ | たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 健康にチャンス&チェンジ事業(禁煙チーム)を実施 |
| | × | 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | × | 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | ○ | 受動喫煙対策の啓発と市町村施設受動喫煙対策の実施 | 庁舎敷地内は禁煙とし、受動喫煙対策を実施 |
| | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | 小中学校音楽会ロビーにて保護者へのがん検診の受診勧奨 |
| | ○ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | × | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | 当該年度40歳の方への肝炎ウイルス検査の実施 |
| | ○△ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | 陽性判定の方は面談して結果を返却。費用助成の説明を実施 |
| | ○ | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | H25年度より肝臓硬度測定検査を実施 |
| | × | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | H26年度～30年度 富士吉田市第3期地域保健福祉計画 |
| | ○ | 健康増進事業等の実施 | 各種がん検診及び特定健診の実施、健康づくり教室の実施 |
| がんの早期発見 | ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | 第1次富士吉田市食育推進計画策定中、各種教室の実施 |
| | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 従来の取り組み以外にがんバック検診及び健康ポイントラリーの実施、出張検診の実施 |
| | × | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | × | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | 健康管理システムより受診者・未受診者の把握を行い、年度内に数回個別通知にて受診・再受診勧奨を実施。一定年齢の方に乳がん、子宮がん検診の無料券を交付し、受診勧奨を実施 |
| | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | 乳がん、子宮がん、大腸がん検診のクーポン券の交付により受診の促進 |
| | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | 検診委託機関と連携して市民の利便性が高まる検診方法のさらなる検討 |
| | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | 乳がん集団検診やがん検診推進事業、肝臓硬度測定を受診して要精検になった方、早期精密検査受診勧奨者に対して個別面談により結果返却と受診指導を実施 |
| | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | がん検診委託機関より精検受診結果の把握 |
| | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | がん検診委託機関及び市から個別通知や電話等で受診勧奨を実施 |
| | △ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | がん検診のチェックリストの作成により実施体制、方法の把握、必要により改善 |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | △ | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 |
| ○ | | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | 国の示すがん検診に関する指針の確認及びより効果的な検査方法の情報収集 |
| ○ | | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | がん検診のチェックリストの作成により実施体制、方法の把握、必要により改善 |
| ○ | | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| がん医療の充実 | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | 地域医師会や検診委託機関との連携 |
| | △ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | がん相談実施機関の周知 |
| 相談支援・情報提供 | △ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| 地域がん登録がん研究 | × | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | △ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | △ | がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 道志村 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|----------------|----------------------|------------------------------|--|--------------------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 小・中学校養護教員、保健師、教育委員会、保育士で道志村増進計画を確認し、たばこ・アルコールについて生徒への教育は学校が中心になって実施。昨年度、薬物について外部講師を依頼し効果的だったことから、たばこについても保護者と一緒に学習出来る場を検討する。地域では、健診結果説明会で医師・保健師より指導を実施の方向。 | |
| | 防煙教育の推進 | ○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | × 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | 保健学習の中で養教が実施 |
| | | △ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | × | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | 40歳以上の該当者に勧奨し実施 |
| | | ○ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | 陽性者については随時個別対応をしていく。 |
| | | ○ | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | 全額実費として実施する。事前に申込みを依頼し、調整の方向 |
| | | × | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | 健康増進の推進 | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | 小・中学校養護教員、保健師、教育委員会、保育士で共有し、村全体で実施。 |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ | 健康増進事業等の実施 | 母子から高齢者まで、食事と運動を焦点にあてて事業を実施 |
| | 食育・食生活改善促進 | ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | 道志村食育推進計画に基づいて実施 |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 健康づくり推進委員さんにも協力依頼をしながら、地域住民への勧奨を行う |
| | | ○ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | 随時、協力。 |
| | がん検診の学習活動 | ○ | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | 保護者に生活習慣病健診やがん検診の勧奨を含め相談の予定 |
| | | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | システムに入力して管理。 |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | 国保特定健診対象者への勧奨と同時にがん検診も勧奨する。 |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | 年度当初に郵送し、健診の申込みを取る際に勧奨する。 |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | 個別郵送の対象者には返信用の封筒を入れる。随時、育児ボランティアを調整。 |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | 必ず結果の説明を行いながら受診勧奨を行う。 |
| | | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | 健診機関と村で期間をみながら勧奨している。 |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | 随時、協力する |
| | | ○ | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| | | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | |
| | がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 地域医療体制構築 | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 |
| ○ | | | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | | ○ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録 がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | 随時、協力。 |
| | | ○ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | 随時、協力。 |
| | がん研究の推進 | ○ | がん研究への協力 | 随時、協力。 |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【西桂町】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|----------------|-----------------------------|--|--|----------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ | たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 中学校1年生に対して喫煙のパンフレット配布 |
| | 防煙教育の推進 | × | 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | × | 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | × | 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | × | がん予防の普及啓発を推進 | 山梨県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業(予定) |
| | | △ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | × | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | 山梨県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業(予定) |
| | | ○ | 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | × | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| × | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | |
| 健康増進の推進 | ○ | 市町村健康増進計画の推進 | 保健事業計画作成、健康づくり推進協議会開催 | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 健康増進事業等の実施 | | |
| 食育・食生活改善促進 | × | 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | ファイブスキャンの実施等 |
| | | × | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | × | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| × | | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | |
| × | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | ファイブスキャンの実施等 | |
| | × | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | × | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | × | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| | 地域医療体制構築 | × | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | × | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| | | × | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | × | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | | × | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| | がん研究の推進 | × | がん研究への協力 | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【忍野村】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|--|-----------------------------|--|-----------------------------------|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 総合健診問診時喫煙者に禁煙パンフレットを渡し、禁煙への動機づけ実施 | |
| | 防煙教育の推進 | × 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | × 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | 総合健診問診時喫煙者に禁煙パンフレットを渡し、禁煙への動機づけ実施 | |
| | | × がん予防の普及啓発を推進 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | 平成26年度より肝硬度測定実施 | |
| | | × 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | | |
| | | ○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | | |
| | | × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | |
| | | ○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | | |
| 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | | |
| | がん検診の学習活動 | ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | | |
| | | × 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | | |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | |
| | | ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | | |
| ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | | | | |
| ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | | | |
| ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | | | | |
| がん医療の充実 | 緩和ケアの推進 | × 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| | 地域医療体制構築 | × 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | × がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | |
| | | × 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | 平成26年度照会がない | |
| | がん研究の推進 | × 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | | × 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 山中湖村 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|----------------|----------------------------------|--|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 健診結果報告会 禁煙希望者には支援を実施しているが、プログラム化はされていない 公共施設は分煙と施設内喫煙を進めている 広報にて周知 元気いっぱい山中湖健康診査 健診結果報告会 検査費用の助成 平成25年3月第7次を策定 生活習慣病予防教室 地産地消や郷土料理の啓発 |
| | 防煙教育の推進 | × 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | | × 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | |
| | | ○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| | | × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| | 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | |
| | 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 検診未受診者への受診勧奨 広報による周知 薬書による受診勧奨 働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業 がん検診推進事業 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 元気いっぱい山中湖健康診査 健診結果報告会、電話による受診の確認 委託事業所と協力し実施している 電話にて実施 委託事業所と協力し実施している |
| | | △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | がん検診の学習活動 | △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | |
| | | △ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | |
| | | △ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| | | ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | |
| がん検診の精度管理と質の向上 | △ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | |
| | ○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | |
| がん医療の充実 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | | |
| | ○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | |
| 相談支援・情報提供 | △ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | |
| | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | | |
| 地域がん登録がん研究 | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | △ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | △ がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 鳴沢村 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|-------------------------|-----------------------------|--|---|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | 健診説明会時に禁煙指導の実施 肝疾患コーディネーター1名が指導 肝炎ウイルスフォローアップ事業の実施 ファイブロスキャンによる肝硬度測定実施 食生活改善推進員との協働 | |
| | 防煙教育の推進 | △ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | | |
| | 禁煙希望者支援 | △ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ がん予防の普及啓発を推進 | | |
| | | ○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | | |
| | | ○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ 肝炎ウイルス検査の実施 | | |
| | | ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー | | |
| | | ○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | | |
| △ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | | | | |
| 健康増進の推進 | ○ 市町村健康増進計画の推進 | | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ 健康増進事業等の実施 | | | |
| 食育・食生活改善促進 | ○ 食育の推進・食生活改善の促進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | がん検診推進事業の実施 精密検査費用を上限5千円補助(胃・肝・大腸) 精密検査対象者には、保健師が必ず面接して説明し、受診を勧めている。 精密検査未受診者には電話にて個別フォローを実施 人間ドックの助成 | |
| | | △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | | |
| | がん検診の学習活動 | △ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | | |
| | | ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 | | |
| | | ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 | | |
| | | ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 | | |
| | | ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 | | |
| | | ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 | | |
| | | ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 | | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) | | |
| | | ○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 | | |
| | | がん検診の精度管理と質の向上 | | △ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 |
| | | | | △ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 |
| がん医療の充実 | ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | | | |
| | △ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | | | |
| 地域医療体制構築 | ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | 個別ケースへの連携 | | |
| | △ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | | | |
| 相談支援・情報提供 | △ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | | | |
| | ○ 県が実施する生存確認調査への協力 | | | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | | |
| | | ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | | |
| | がん研究の推進 | ○ がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 富士河口湖町 】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|------------|-----------------------------|--|---|
| がんの予防 | ○ | たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙の害やリスクの知識の普及 ・喫煙している母親に妊娠中から産後1年間の禁煙支援 ・中学校において防煙教育の実施 ・健診結果説明会時に禁煙希望の有無の確認と助言 ・町の施設における施設内禁煙の継続、妊婦に対して受動喫煙の情報提供 ・健康科学大学との連携講座において生活習慣病予防教育 ・41, 46, 51, 56, 61歳の無料検診実施(対象者には個別通知にて受診勧奨) ・結果説明会時の個別保健指導と陽性者のフォローアップ事業の説明 ・集団健診受診者で一定条件該当者にフィブロスキャン検査を補助 ・結果説明会時の個別栄養指導の実施 ・「第2期健康のまちづくり計画」(H25～H27)の推進 ・慢性腎臓病予防、糖尿病予防の講演会の実施 ・「食育推進計画」(H24～H28)の推進 ・広報、CATV、ちらし、ホームページ、通知等による普及啓発 ・中学校において防煙教育の実施 ・個別通知案内と未受診者勧奨個別通知 ・特定健診との同時実施。土日検診や託児の実施。一部地区での送迎の実施。 ・結果説明会での受診勧奨 ・精検受診者の結果の把握と未受診者の追跡を実施 ・検診実施機関と町の二重体制で受診勧奨を実施 |
| | ○ | 防煙教育の推進 | |
| | ○ | 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進 | |
| | ○ | 禁煙希望者支援 | |
| | ○ | 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー | |
| | ○ | 受動喫煙防止対策 | |
| | ○ | 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 | |
| | ○ | がん予防の普及啓発を推進 | |
| | ○ | 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 | |
| | × | 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 | |
| | ○ | 肝炎ウイルス検査の実施 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | |
| ○ | | 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 | |
| ○ | | 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 | |
| ○ | | 健康増進の推進 | |
| ○ | 市町村健康増進計画の推進 | | |
| ○ | 健康増進事業等の実施 | | |
| ○ | 生活習慣病の発症予防 | | |
| ○ | 食育・食生活改善促進 | | |
| ○ | 食育の推進・食生活改善の促進 | | |
| がんの早期発見 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | |
| | ○ | 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力 | |
| | ○ | がん検診の学習活動 | |
| | ○ | 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 |
| | | ○ | 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 |
| | | ○ | がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 |
| | | ○ | 検診受診の利便性向上に向けた取組 |
| | | ○ | 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 |
| | | ○ | がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 |
| | がん検診の精度管理と質の向上 | ○ | 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) |
| | | ○ | がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 |
| ○ | | 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 | |
| ○ | | 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 | |
| がん医療の充実 | ○ | 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 | |
| | ○ | 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 | |
| 相談支援・情報提供 | ○ | 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 | |
| | ○ | がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 | |
| 地域がん登録がん研究 | ○ | 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用 | |
| | ○ | 県が実施する生存確認調査への協力 | |
| | ○ | 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 | |
| | ○ | 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 | |
| ○ | がん研究の推進 | | |
| ○ | がん研究への協力 | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【山梨県立中央病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|--------------------|---------------------------------|----------|--|--|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ | 喫煙の健康への影響等の普及啓発 | | |
| | 防煙教育の推進 | ○ | 地域や学校における防煙対策への協力・支援 | | |
| | 禁煙希望者支援 | ○ | 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援 | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ | 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | がん予防の普及啓発 | | |
| | | | 肝疾患コーディネーターの養成 | | |
| | 肝炎対策推進と医療体制整備 | ○ | 肝炎に関する医療体制の整備 | | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 専門的な知識、技能を有する従事者の確保 | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 重症化予防の推進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める | | |
| | | ○ | 精密検査受診者の結果報告還元への協力 | | |
| がん医療の充実 | ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | キャンサーボードのさらなる充実を図る。 紹介状のフォーマット改善により、スムーズな医科歯科連携を図る。 痛みのスクリーニングの導入。 | |
| | | ○ | がん種ごとのカンファレンス(カンサーボード)を開催するなどの確な診断と治療を行う診療体制整備に努める | | |
| | | ○ | 手術療法、放射線療法、化学療法の種類医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める | | |
| | | ○ | 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める | | |
| | ・緩和ケアの推進 | ○ | 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める | | |
| | | ○ | 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 | | |
| | | ○ | 拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催 | | |
| | | ○ | 拠点病院における緩和ケア研修の開催 | | |
| | | ○ | 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める | | |
| | | ○ | 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催 | | |
| ・地域医療・介護サービス提供体制構築 | | | | | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【山梨県立中央病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|-------------------|----------------------|---------|--|-------------------------|
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | 拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR | ピアサポート事業の実施。 |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介 | |
| | | ○ | 拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新 | |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用 | |
| | 相談支援体制整備と連携体制の構築 | ○ | 拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める | |
| | | ○ | 拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力的体制整備に努める | |
| | | ○ | 拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める | |
| | | × | 拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催 | |
| 地域がん登録がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 | |
| | | ○ | 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備 | |
| | | ○ | 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し | |
| | | ○ | 拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 | |
| | がん研究の推進 | ○ | 都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進 | |
| | | ○ | ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用 | |
| | | ○ | がん研究に関する研修会等の開催 | |
| がんの教育・普及啓発 | 県民への普及啓発 | ○ | がん予防等の普及啓発の推進 | |
| | 相談支援体制の整備 | ○ | 相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化 | |
| がん患者の就労・社会的問題への取組 | 就労を含めた社会的問題への取組 | ○ | がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 | がん患者の就労状況の調査、サポート体制の構築。 |
| | | △ | 拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める | |
| | | △ | 拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【山梨大学医学部附属病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|------------|--|----------|--|---|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | × | 喫煙の健康への影響等の普及啓発 | ・病院敷地内禁煙の徹底 ・肝疾患コーディネーター養成講習会を開催する ・山梨県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会を開催する |
| | 防煙教育の推進 | × | 地域や学校における防煙対策への協力・支援 | |
| | 禁煙希望者支援 | × | 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援 | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ | 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施 | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | がん予防の普及啓発 | |
| | | ○ | 肝疾患コーディネーターの養成 | |
| | 肝炎対策推進と医療体制整備 | ○ | 肝炎に関する医療体制の整備 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 専門的な知識、技能を有する従事者の確保 | |
| 生活習慣病の発症予防 | × | 重症化予防の推進 | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | × | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | × | 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める | |
| | | × | 精密検査受診者の結果報告還元への協力 | |
| がん医療の充実 | ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | ・各がん種ごとのカンサーボードを開催する ・多職種でのチーム医療の促進に努める ・医科歯科連携の促進に努める |
| | | ○ | がん種ごとのカンファレンス(カンサーボード)を開催するなどの確な診断と治療を行う診療体制整備に努める | |
| | | ○ | 手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める | |
| | | ○ | 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める | |
| | | ○ | 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める | |
| | ・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築 | ○ | 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 | ・緩和ケア教室を開催する ・緩和ケア研修会を開催する ・緩和ケアの提供体制整備の促進に努める |
| | | △ | 拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催 | |
| | | ○ | 拠点病院における緩和ケア研修の開催 | |
| | | ○ | 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める | |
| | | ○ | 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催 | |
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【山梨大学医学部附属病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|-------------------|----------------------|---------|---|---|
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | 拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR | ・他の拠点病院, 医療機関などとの情報共有、協力体制整備に努める ・資質向上のためのセミナーなどに積極的に参加する ・大学間連携でのトランスレーショナルについての研修会を開催する |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介 | |
| | | ○ | 拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新 | |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用 | |
| | 相談支援体制整備と連携体制の構築 | ○ | 拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める | |
| | | ○ | 拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める | |
| | | × | 拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める | |
| | | × | 拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催 | |
| 地域がん登録 がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 | |
| | | ○ | 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備 | |
| | | ○ | 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し | |
| | がん研究の推進 | △ | 拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 | |
| | | △ | 都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進 | |
| | | △ | ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用 | |
| ○ | がん研究に関する研修会等の開催 | | | |
| がんの教育・普及啓発 | 県民への普及啓発 | ○ | がん予防等の普及啓発の推進 | |
| | 相談支援体制の整備 | ○ | 相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化 | |
| がん患者の就労・社会的問題への取組 | 就労を含めた社会的問題への取組 | × | がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 | |
| | | × | 拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める | |
| | | × | 拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【市立甲府病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|------------|--|-------------------------------------|---|----------------------------------|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ | 喫煙の健康への影響等の普及啓発 | 広報「がん予防」特集予定 |
| | 防煙教育の推進 | ○ | 地域や学校における防煙対策への協力・支援 | 広報「がん予防」特集予定 |
| | 禁煙希望者支援 | ○ | 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援 | 禁煙外来 |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ | 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施 | 敷地内禁煙 |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | がん予防の普及啓発 | 広報「がん予防」特集予定 |
| | | | 肝疾患コーディネーターの養成 | |
| | 肝炎対策推進と医療体制整備 | | 肝炎に関する医療体制の整備 | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 専門的な知識、技能を有する従事者の確保 | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 重症化予防の推進 | 広報掲載予定 | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | 市民公開講座・ふれあい健康講座(がんについて開催予定) |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める | 地域医療連携勉強会(がんの早期診断について開催予定) |
| | | × | 精密検査受診者の結果報告還元への協力 | |
| がん医療の充実 | ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | がん認定看護師の育成 |
| | | ○ | がん種ごとのカンファレンス(がんセンターボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める | 地域医療連携勉強会開催予定 がんセンターボードを開催する。 |
| | | ○ | 手術療法、放射線療法、化学療法の種類医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める | |
| | | ○ | 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める | |
| | | ○ | 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める | |
| | ・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築 | ○ | 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 | 地域医療連携勉強会の開催 |
| | | △ | 拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催 | |
| | | ○ | 拠点病院における緩和ケア研修の開催 | 地域医療勉強会開催予定及び緩和ケアに関する研修会をの開催 |
| | | ○ | 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める | |
| | | ○ | 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催 | 地域医療勉強会開催予定 |
| 相談支援・情報提供 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【市立甲府病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|-------------------|----------------------|---------|---|--|
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | 拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR | 山梨県がんサポートブックを活用 他のがん拠点病院との情報交換を行う |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介 | |
| | | ○ | 拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新 | |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用 | |
| | 相談支援体制整備と連携体制の構築 | ○ | 拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める | |
| | | ○ | 拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める | |
| | | ○ | 拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める | |
| | | ○ | 拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催 | |
| 地域がん登録 がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 | がん診療委員会での評価 |
| | | ○ | 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備 | |
| | | △ | 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し | |
| | がん研究の推進 | △ | 拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 | |
| | | △ | 都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進 | |
| | | △ | ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用 | |
| がんの教育・普及啓発 | 県民への普及啓発 | ○ | がん予防等の普及啓発の推進 | 市民公開講座・ふれあい健康講座 |
| | 相談支援体制の整備 | ○ | 相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化 | |
| がん患者の就労・社会的問題への取組 | 就労を含めた社会的問題への取組 | ○ | がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 | |
| | | ○ | 拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める | |
| | | △ | 拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【富士吉田市立病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) | |
|------------|--|-------------------------------------|---|---|--|
| がんの予防 | たばこの害の普及啓発 | ○ | 喫煙の健康への影響等の普及啓発 | 敷地内禁煙 禁煙外来で対応可能 敷地内禁煙のアナウンスで受動喫煙対策を実施 | |
| | 防煙教育の推進 | × | 地域や学校における防煙対策への協力・支援 | | |
| | 禁煙希望者支援 | ○ | 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援 | | |
| | 受動喫煙防止対策 | ○ | 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施 | | |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | × | がん予防の普及啓発 | | |
| | | | 肝疾患コーディネーターの養成 | | |
| | 肝炎対策推進と医療体制整備 | ○ | 肝炎に関する医療体制の整備 | | |
| | 肝炎、肝がんの早期発見、早期治療 | ○ | 専門的な知識、技能を有する従事者の確保 | | |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 重症化予防の推進 | | | |
| がんの早期発見 | がん検診受診率向上普及啓発 | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | | |
| | がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | ○ | 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める | | |
| | | ○ | 精密検査受診者の結果報告還元への協力 | | |
| がん医療の充実 | ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | 毎月1回がんボードを開催する | |
| | | ○ | がん種ごとのカンファレンス(がんボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める | | |
| | | ○ | 手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める | | |
| | | ○ | 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める | | |
| | | ○ | 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める | | |
| | ・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築 | ○ | 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 | 5月に講演会を開催する | |
| | | △ | 拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催 | | |
| | | ○ | 拠点病院における緩和ケア研修の開催 | 10月に2日間かけて研修会を開催する。 | |
| | | ○ | 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める | 緩和ケアチームの活動と緩和ケア外来の設置がされている。 | |
| | | ○ | 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催 | 訪問看護ステーションとの勉強会開催 | |
| 相談支援・情報提供 | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | | | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【富士吉田市立病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|-------------------|----------------------|---------|---|-------------------------------------|
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | ○ | 拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR | 山梨県がんサポートブックを発行 山梨県がんサポートブックを発行 |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介 | |
| | | ○ | 拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新 | |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用 | |
| | 相談支援体制整備と連携体制の構築 | △ | 拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める | |
| | | ○ | 拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める | |
| | | ○ | 拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める | |
| | | △ | 拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催 | |
| 地域がん登録 がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | ○ | 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 | 年間約500件提出している。 国立がんセンターでの研修を修了済み |
| | | ○ | 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備 | |
| | | ○ | 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し | |
| | がん研究の推進 | △ | 拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 | |
| | | △ | 都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進 | |
| | | △ | ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用 | |
| × | がん研究に関する研修会等の開催 | | | |
| がんの教育・普及啓発 | 県民への普及啓発 | ○ | がん予防等の普及啓発の推進 | |
| | 相談支援体制の整備 | ○ | 相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化 | |
| がん患者の就労・社会的問題への取組 | 就労を含めた社会的問題への取組 | ○ | がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 | |
| | | ○ | 拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める | |
| | | ○ | 拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【山梨厚生病院】

| 区分 | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|-----------|---------|--|--|
| がんの予防 | ○ | 喫煙の健康への影響等の普及啓発 | 敷地内全面禁煙化に向けての取り組み強化 |
| | △ | 地域や学校における防煙対策への協力・支援 | |
| | △ | 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援 | |
| | ○ | 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施 | |
| | ○ | がん予防の普及啓発 | |
| | ○ | 肝疾患コーディネーターの養成 | |
| | ○ | 肝炎に関する医療体制の整備 | |
| | ○ | 専門的な知識、技能を有する従事者の確保 | |
| がんの早期発見 | ○ | 重症化予防の推進 | 院内健診部門「山梨厚生予防医学センター」の活動強化 |
| | ○ | がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 | |
| | ○ | がん検診の受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進 | |
| がん医療の充実 | ○ | 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める | がんリハビリテーションの開始。栄養サポートチームの組織化 院内がん診療連絡協議会(仮名)の開設 緩和ケア認定看護師の研修会への派遣(地域・他医療機関等) 拠点病院推進協議会「緩和ケア部会」と協力して行う |
| | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | |
| | ○ | がん種ごとのカンファレンス(カンサーボード)を開催するなどの確な診断と治療を行う診療体制整備に努める | |
| | △ | 手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める | |
| | ○ | 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める | |
| | ○ | 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める | |
| | ○ | 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 | |
| | ○ | 拠点病院推進協議会緩和ケア部会の開催 | |
| | △ | 拠点病院における緩和ケア研修の開催 | |
| | ○ | 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める | |
| 相談支援・情報提供 | △ | 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催 | 山梨市立牧丘病院(在宅療養支援病院)や東山梨医師会;在宅連携サポート牧丘等との合同勉強会の実施 |
| | ○ | 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める | |
| | ○ | 国立がんセンターがん相談支援研修への相談員の派遣 | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【山梨厚生病院】

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|-------------------|----------------------|---------|---|--|
| 相談支援・情報提供 | 相談支援・情報提供の推進 | △ | 拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR | H27年度地域がん診療病院指定の告知 |
| | | ○ | がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介 | 病院ホームページや市広報誌を通じて紹介 |
| | | △ | 拠点病院推進協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新 | 拠点病院推進協議会への参画 |
| | | △ | がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院推進協議会で作成する冊子を活用 | 拠点病院推進協議会への参画 |
| | 相談支援体制整備と連携体制の構築 | △ | 拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める | がん看護専門看護師の養成 診療に関する相談に対応できるようセンターへの看護師配置を検討 |
| | | △ | 拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める | 拠点病院推進協議会「相談支援部会」への参画 |
| | | △ | 拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める | 拠点病院推進協議会「相談支援部会」へ協力 |
| | | × | 拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催 | |
| 地域がん登録 がん研究 | 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 | △ | 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 | 院内がん登録担当の専従化 |
| | | ○ | 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備 | |
| | | △ | 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し | |
| | がん研究の推進 | △ | 拠点病院推進協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 | |
| | | △ | 都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進 | |
| | | △ | ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用 | |
| × | がん研究に関する研修会等の開催 | | | |
| がんの教育・普及啓発 | 県民への普及啓発 | △ | がん予防等の普及啓発の推進 | 拠点病院推進協議会「相談支援部会」へ協力 |
| | 相談支援体制の整備 | ○ | 相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化 | |
| がん患者の就労・社会的問題への取組 | 就労を含めた社会的問題への取組 | △ | がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 | がん相談支援研修修了者の増員 |
| | | △ | 拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める | |
| | | △ | 拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める | |

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける学校・教育委員会の取組

| 区分 | | H27(※1) | 取組内容 | H27年度の主な実施事業内容 (※2) |
|------------|-------------------------|-------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| がんの予防 | 防煙教育の推進 | ○ | 県や市町村との連携による児童、生徒への防煙教育の実施 | 保健主事研修会、薬物乱用防止教育研修会を実施予定 |
| | | ○ | 地域や家庭との連携による喫煙、受動喫煙対策の実施 | 市町村担当者説明会で取組協力依頼 |
| | | × | 敷地内禁煙の促進と実態調査の実施 | 県内学校は全て敷地内禁煙となっていることから、敷地内禁煙を徹底する |
| | 普及啓発と学校現場での学習活動 | ○ | 県や市町村との連携による児童、生徒へのがん予防の実施 | 保健主事研修会を実施予定 |
| | 健やか山梨21(第2次)に基づく健康増進の推進 | ○ | 新やまなし教育振興プランにおける健やかな体の育成 | 学校保健課題解決支援支援事業(子どもの心の健康づくり検討会等) |
| 生活習慣病の発症予防 | ○ | 健康的な生活習慣についての学習活動 | | |
| がんの早期発見 | がん検診の学習活動 | ○ | 県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の実施 | 保健主事研修会での実践報告予定 がん教育の実施状況調査実施要諦 |
| がんの教育・普及啓発 | がんに関する普及啓発(学習活動) | | | |

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成27年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。